

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

TEL 052-881-7146

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	3,397	2.9	304	7.6	445	7.9	360	26.4
30年3月期第2四半期	3,300	5.5	330	5.5	413	55.7	285	57.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 465百万円 (8.3%) 30年3月期第2四半期 507百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	56.46	
30年3月期第2四半期	44.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	12,992	10,981	84.0	1,710.84
30年3月期	12,725	10,730	83.8	1,670.58

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 10,919百万円 30年3月期 10,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		32.00	32.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	3.1	730	5.3	950	12.1	700	8.1	109.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	6,967,473 株	30年3月期	6,967,473 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	585,134 株	30年3月期	585,133 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	6,382,340 株	30年3月期2Q	6,382,340 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、西日本豪雨等の大きな自然災害に見舞われたものの、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、家計部門においては雇用者所得、個人消費共に緩やかな回復傾向が続きました。企業部門においては豪雨・猛暑等の影響から生産・サービス活動において弱含みが見られたものの、世界的な景況感の回復や人手不足に伴う省人化・自動化投資が下支えとなり、企業収益、設備投資は回復基調で推移しました。今後については、相次ぐ災害の影響や人手不足に伴う人件費の上昇、原油価格の高騰などが企業部門に重石となるものの、輸出・設備投資を起点に引き続き景気回復傾向は継続する見込みであります。その一方で、米中の貿易摩擦をめぐる緊張感の高まりやアジア新興国における政策動向等により海外経済は依然不確実性をはらんでおり、近隣諸国における地政学リスクへの懸念も依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、建築設備市場の本格的な受注回復は来期以降と見られますものの、工場設備市場においては前期に引き続き蒸気配管向け製品の好調などがあり、国内顧客向け販売は堅調に推移しました。また海外顧客向け販売においては、中国や北米、アセアン地域での販売を大きく伸ばすなど、販売活動全体としては好調に推移しました。今後については、更なる海外販路の拡大を目指し、オリンピック関連も含めた大規模建築案件により活発化すると見込まれる関連市場において取り逃しの無いよう積極的な販売活動を展開するとともに、生産活動の合理化やコストダウンを強力に進め、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は33億97百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

損益面では、生産の効率化や工数低減を強力に推し進めましたものの、タイ国の当社グループ連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社への生産移管に伴う一時的な生産コストの増加等により、営業利益は3億4百万円（前年同期比7.6%減）となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加や円安による為替の影響などにより4億45百万円（前年同期比7.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億60百万円（前年同期比26.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は129億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加しました。主に有形固定資産が1億20百万円増加したこと、商品及び製品が1億57百万円増加したことなどによります。

負債は20億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加しました。主に支払手形及び買掛金が62百万円増加したことなどによります。

純資産は109億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億50百万円増加しました。主に配当金を2億4百万円支払ったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を3億60百万円計上したことにより利益剰余金が1億56百万円増加したこと、為替換算調整勘定が1億10百万円増加したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成30年5月18日付決算短信にて開示いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,035	1,128,920
受取手形及び売掛金	2,337,077	2,326,592
有価証券	500,770	301,140
商品及び製品	1,119,853	1,277,621
仕掛品	666,842	713,247
原材料及び貯蔵品	828,558	917,831
その他	164,592	222,484
貸倒引当金	△230	△235
流動資産合計	6,934,501	6,887,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,350,752	3,313,603
減価償却累計額	△2,010,524	△1,986,962
建物及び構築物(純額)	1,340,227	1,326,641
機械装置及び運搬具	3,320,780	3,445,037
減価償却累計額	△1,874,043	△1,911,275
機械装置及び運搬具(純額)	1,446,736	1,533,762
土地	781,859	789,310
リース資産	118,625	127,053
減価償却累計額	△71,643	△84,160
リース資産(純額)	46,981	42,892
建設仮勘定	74,810	123,843
その他	1,010,624	1,012,664
減価償却累計額	△913,064	△920,805
その他(純額)	97,559	91,858
有形固定資産合計	3,788,175	3,908,307
無形固定資産	70,286	61,026
投資その他の資産		
投資有価証券	1,442,209	1,667,020
その他	489,889	468,650
投資その他の資産合計	1,932,098	2,135,670
固定資産合計	5,790,560	6,105,004
資産合計	12,725,061	12,992,608

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	651,544	713,736
1年内返済予定の長期借入金	28,560	28,560
未払法人税等	89,783	56,797
賞与引当金	159,497	144,225
その他	226,086	280,225
流動負債合計	1,155,471	1,223,545
固定負債		
長期借入金	19,120	4,840
リース債務	31,557	22,115
役員退職慰労引当金	263,509	269,834
退職給付に係る負債	494,452	460,329
資産除去債務	29,961	29,986
固定負債合計	838,601	787,106
負債合計	1,994,073	2,010,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	6,270,182	6,426,290
自己株式	△454,776	△454,777
株主資本合計	10,381,986	10,538,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,948	66,304
繰延ヘッジ損益	-	△4,993
為替換算調整勘定	209,252	319,738
その他の包括利益累計額合計	280,200	381,048
非支配株主持分	68,800	62,814
純資産合計	10,730,988	10,981,957
負債純資産合計	12,725,061	12,992,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	3,300,625	3,397,234
売上原価	1,923,049	2,027,186
売上総利益	1,377,576	1,370,048
販売費及び一般管理費	1,047,528	1,065,242
営業利益	330,048	304,806
営業外収益		
受取利息	17,157	20,656
受取配当金	2,431	2,426
持分法による投資利益	59,961	83,839
為替差益	-	21,765
その他	19,259	19,672
営業外収益合計	98,809	148,360
営業外費用		
支払利息	769	537
売上割引	4,806	4,830
為替差損	8,650	-
その他	1,192	1,836
営業外費用合計	15,419	7,204
経常利益	413,439	445,961
特別利益		
固定資産売却益	-	29,451
投資有価証券償還益	-	4,669
特別利益合計	-	34,121
税金等調整前四半期純利益	413,439	480,083
法人税、住民税及び事業税	98,146	77,748
法人税等調整額	26,755	37,977
法人税等合計	124,902	115,726
四半期純利益	288,536	364,357
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,362	4,014
親会社株主に帰属する四半期純利益	285,173	360,343

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	288,536	364,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,989	△4,644
繰延ヘッジ損益	-	△4,993
為替換算調整勘定	112,930	106,401
持分法適用会社に対する持分相当額	86,679	4,084
その他の包括利益合計	218,600	100,848
四半期包括利益	507,137	465,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	503,774	461,191
非支配株主に係る四半期包括利益	3,362	4,014

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	413,439	480,083
減価償却費	167,871	212,316
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,121	△15,272
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,325	6,325
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△91	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,072	△34,976
受取利息及び受取配当金	△19,589	△23,082
支払利息	769	537
為替差損益(△は益)	△6,712	△908
持分法による投資損益(△は益)	17,494	14,816
固定資産除売却損益(△は益)	—	△29,451
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△4,669
売上債権の増減額(△は増加)	36,585	16,915
たな卸資産の増減額(△は増加)	△218,578	△266,121
仕入債務の増減額(△は減少)	135,597	48,141
その他	△79,687	△30,705
小計	430,230	373,953
利息及び配当金の受取額	19,542	26,415
利息の支払額	△769	△537
法人税等の支払額	△115,376	△123,595
営業活動によるキャッシュ・フロー	333,627	276,235
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,080	△10,081
定期預金の払戻による収入	10,080	10,081
有形固定資産の取得による支出	△193,779	△205,262
有形固定資産の売却による収入	368	33,516
無形固定資産の取得による支出	△1,019	△3,154
有価証券の償還による収入	—	200,000
投資有価証券の取得による支出	△745	△467,176
投資有価証券の償還による収入	—	224,449
その他の支出	△12,384	△18,886
その他の収入	4,260	3,350
投資活動によるキャッシュ・フロー	△203,300	△233,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△14,280	△14,280
自己株式の取得による支出	—	△1
配当金の支払額	△191,470	△204,234
非支配株主への配当金の支払額	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△16,122	△16,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,872	△245,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,538	14,124
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△86,008	△188,116
現金及び現金同等物の期首残高	1,607,751	1,281,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,521,743	1,093,744

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,958,979	341,646	3,300,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,709	699,437	765,147
計	3,024,689	1,041,083	4,065,773
セグメント利益	189,806	146,358	336,165

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	336,165
棚卸資産の調整額	△6,116
四半期連結損益計算書の営業利益	330,048

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,077,135	320,099	3,397,234
セグメント間の内部売上高 又は振替高	82,144	717,409	799,553
計	3,159,280	1,037,508	4,196,788
セグメント利益	152,594	151,672	304,267

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	304,267
棚卸資産の調整額	2,479
セグメント間取引消去	△1,940
四半期連結損益計算書の営業利益	304,806